

■「YORO 健康通帳」 中間測定会を実施しました



「Smart Town YORO Project」の第一弾として、令和6年3月より健康アプリ「YORO 健康通帳」を運用しています。9月29日（日）に船戸クリニックの協力のもと、健康・体操講座および中間測定会を実施しました。ウェアラブル端末によるデータ測定に参加していただいている町民を対象に、船戸クリニック 船戸 優佑先生の健康講座、武田インストラクターによる体操講座のほか、体組成計「InBody」による測定を実施しました。また「YORO 健康通帳」への健康記録の確認を行うことで、健康状態が見える化するとともに、目標達成者へのポイントの付与（※）を行いました。参加者からは「最初は戸惑いがあったが、アプリの使い方にも慣れてきた」「歩数が増えたので達成感がある」といった前向きな声が複数寄せられました。



※「YORO 健康通帳」の10ポイント＝「養老Pay」の地域商品券電子版1円分に交換可能です。

※ポイントの交換は養老町在住者が対象です。ポイントの交換後、地域商品券電子版（養老Pay）に反映されるまでには1カ月程度かかります。

※ポイントの交換にはマイナンバーカードをご用意いただき、xIDアプリと養老IDの登録が必要です。

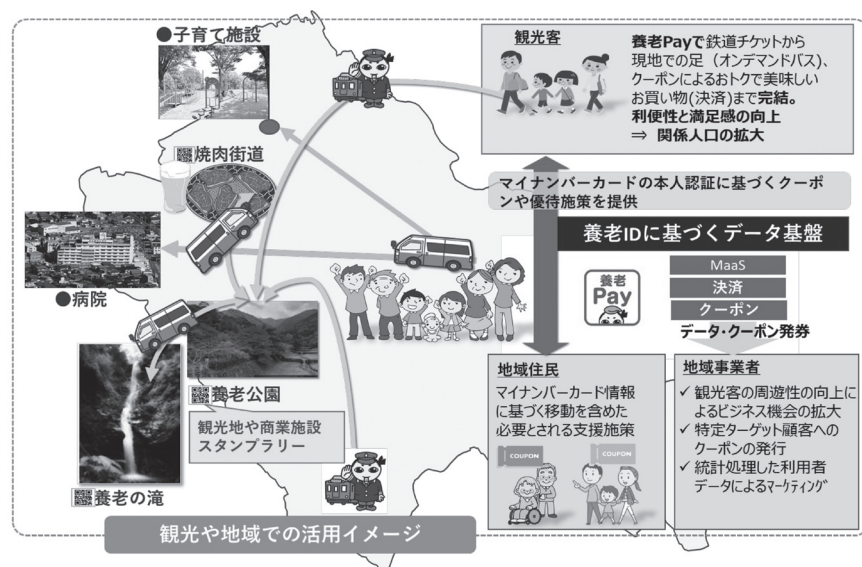
詳しくはこちらのQRコードのリンクをご確認ください。



■養老 Pay のこれから



これまで3回にわたり、町が取り組んでいる「Smart Town YORO Project」について紹介してきました。今後はマイナンバーカードによる本人確認済みのID（養老ID）を活用することで、単なるデジタル地域通貨の枠を超え、より便利な「町民ポータルアプリ」を目指していきます。「養老Pay」を中心に、誰一人取り残されない「老を養う（養老）」デジタル化による、養老町ならではのDXを推進していきますので、これからの養老Payにご期待ください。



●キャンペーン実施中！



養老Payをより便利にご利用いただくために、マイナンバーカードの登録をお願いいたします。現在、養老Payサンクスキャンペーン（第2弾）を実施中です。期間中にマイナンバー登録&銀行口座チャージをすると、1,000円分の養老Payがもらえます。

●養老 Pay の利用実績

養老町では養老Payのサービス開始以降、利用者・加盟店の開拓を目標に、地道な活動を続けてきました。現在の利用実績は以下の通りです。養老町内の加盟店も引き続き募集していますので、賛同いただける事業者の皆さまは産業観光課（☎32-1108）までお問い合わせください。

◆会員数 : 17,922人

◆町内会員数 : 11,534人

◆加盟店数 : 161店舗

◆流通金額 : 4億4千万円（令和3年10月～令和6年9月末時点の累計）

問 産業観光課 ☎32-1108